

Dell Vostro 3800

オーナーズマニュアル

規制モデル: D08D
規制タイプ: D08D001



メモ、注意、警告

-  **メモ:** コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。
-  **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。
-  **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

Copyright © 2014 Dell Inc. All rights reserved. この製品は、米国および国際著作権法、ならびに米国および国際知的財産法で保護されています。Dell™、およびデルのロゴは、米国および/またはその他管轄区域における Dell Inc. の商標です。本書で使用されているその他すべての商標および名称は、各社の商標である場合があります。

2014 - 06

Rev. A01

目次

1 コンピューター内部の作業	5
コンピュータ内部の作業を始める前に.....	5
コンピュータの電源を切る.....	6
コンピュータ内部の作業を終えた後に.....	7
2 コンポーネントの取り外しと取り付け	8
奨励するツール.....	8
システムの概要.....	8
内面図.....	8
カバーの取り外し.....	9
カバーの取り付け.....	9
ベゼルの取り外し.....	9
ベゼルの取り付け.....	10
オプティカルドライブの取り外し.....	10
オプティカルドライブの取り付け.....	11
ハードドライブの取り外し.....	11
ハードドライブの取り付け.....	12
拡張カードの取り外し.....	13
拡張カードの取り付け.....	13
電源ユニット (PSU) の取り外し.....	14
電源ユニット (PSU) の取り付け.....	15
ヒートシンクの取り外し.....	15
ヒートシンクの取り付け.....	16
プロセッサの取り外し.....	16
プロセッサの取り付け.....	17
メモリの取り外し.....	17
メモリの取り付け.....	17
システムファンの取り外し.....	18
システムファンの取り付け.....	19
入力/出力 (I/O) パネルの取り外し.....	19
入力/出力 (I/O) パネルの取り付け.....	20
システム基板の取り外し.....	21
システム基板の取り付け.....	22
システム基板コンポーネント.....	22
3 コンピューターのトラブルシューティング	24
診断電源 LED コード.....	24
診断エラーメッセージ.....	25

システムエラーメッセージ.....	29
4 セットアップユーティリティ.....	31
セットアップユーティリティの概要.....	31
セットアップユーティリティを起動する.....	31
セットアップユーティリティのオプション.....	31
Main (メイン)	31
詳細.....	32
Boot (起動)	33
電源.....	33
セキュリティ.....	34
終了.....	34
5 仕様.....	35
6 デルへのお問い合わせ.....	39

コンピューター内部の作業

コンピューター内部の作業を始める前に

コンピューターの損傷を防ぎ、ユーザー個人の安全を守るため、以下の安全に関するガイドラインに従ってください。特記がない限り、本書に記載される各手順は、以下の条件を満たしていることを前提とします。

- コンピュータに付属の「安全に関する情報」を読んでいること。
- コンポーネントは交換可能であり、別売りの場合は取り外しの手順を逆順に実行すれば、取り付け可能であること。

 **警告:** すべての電源を外してから、コンピュータカバーまたはパネルを開きます。コンピュータ内部の作業が終わったら、カバー、パネル、ネジをすべて取り付けてから、電源に接続します。

 **警告:** コンピュータ内部の作業を始める前に、コンピュータに付属の「安全に関する情報」に目を通してください。安全に関するベストプラクティスについては、規制コンプライアンスに関するホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。

 **注意:** 修理作業の多くは、認定されたサービス技術者のみが行うことができます。製品マニュアルで許可されている範囲に限り、またはオンラインサービスもしくは電話サービスとサポートチームの指示によってのみ、トラブルシューティングと簡単な修理を行うようにしてください。デルで認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。製品に付属しているマニュアルの「安全にお使いいただくために」をお読みになり、指示に従ってください。

 **注意:** 静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、またはコンピュータの裏面にあるコネクタなどの塗装されていない金属面に定期的に触れて、静電気を身体から除去してください。

 **注意:** コンポーネントとカードは丁寧に取り扱いってください。コンポーネント、またはカードの接触面に触らないでください。カードは端、または金属のマウンティングブラケットを持ってください。プロセッサなどのコンポーネントはピンではなく、端を持ってください。

 **注意:** ケーブルを外す場合は、ケーブルのコネクタかプルタブを持って引き、ケーブル自体を引っ張らないでください。コネクタにロックタブが付いているケーブルもあります。この場合、ケーブルを外す前にロックタブを押さえてください。コネクタを引き抜く場合、コネクタピンが曲がらないように、均一に力をかけてください。また、ケーブルを接続する前に、両方のコネクタが同じ方向を向き、きちんと並んでいることを確認してください。

 **メモ:** お使いのコンピュータの色および一部のコンポーネントは、本書で示されているものと異なる場合があります。

コンピューターの損傷を防ぐため、コンピューター内部の作業を始める前に、次の手順を実行してください。

1. コンピュータのカバーに傷がつかないように、作業台が平らであり、汚れていないことを確認します。
2. コンピューターの電源を切ります（「コンピューターの電源を切る」を参照）。

 **注意:** ネットワークケーブルを外すには、まずケーブルのプラグをコンピュータから外し、次にケーブルをネットワークデバイスから外します。

3. コンピュータからすべてのネットワークケーブルを外します。

4. コンピュータおよび取り付けられているすべてのデバイスをコンセントから外します。
5. システムのコンセントが外されている状態で、電源ボタンをしばらく押して、システム基板の静電気を除去します。
6. カバーを取り外します。

△ 注意: コンピュータの内部に触れる前に、コンピュータの裏面など塗装されていない金属面に触れ、静電気を除去します。作業中は定期的に塗装されていない金属面に触れ、内部コンポーネントを損傷する恐れのある静電気を放出してください。

コンピューターの電源を切る

△ 注意: データの損失を防ぐため、コンピューターの電源を切る前に、開いているファイルはすべて保存して閉じ、実行中のプログラムはすべて終了してください。

1. オペレーティングシステムをシャットダウンします。
 - Windows 8 では:
 - タッチパネル入力を有効にするデバイスの用法:
 - a. 画面の右端からスワイプ入力し、チャームメニューを開き、**Settings** (設定) を選択します。
 - b.  を選択し、続いて**シャットダウン**を選択します。
 - マウスの用法:
 - a. 画面の右上隅をポイントし、**Settings** (設定) をクリックします。
 - b. ライセンス情報を展開または折りたたむには、 続いて **Shut down** (シャットダウン) を選択します。

- Windows 7 の場合 :

1. **スタート** をクリックします。  をクリックします。
2. **Shut Down** (シャットダウン) をクリックします。

または

1. **スタート** をクリックします。  をクリックします。
2. 下に示すように **Start** (開始) メニューの右下隅の矢印をクリックして、**Shut Down** (シャウ

ウダウン) をクリックします。



2. コンピューターと取り付けられているデバイスすべての電源が切れていることを確認します。オペレーティングシステムをシャットダウンしてもコンピューターとデバイスの電源が自動的に切れない場合、電源ボタンを 6 秒間押したままにして電源を切ります。

コンピューター内部の作業を終えた後に

交換（取り付け）作業が完了したら、コンピューターの電源を入れる前に、外付けデバイス、カード、ケーブルなどが接続されていることを確認してください。

1. カバーを取り付けます。

 **注意:** ネットワークケーブルを接続するには、まずケーブルをネットワークデバイスに差し込み、次にコンピューターに差し込みます。

2. 電話線、またはネットワークケーブルをコンピューターに接続します。
3. コンピューター、および取り付けられているすべてのデバイスをコンセントに接続します。
4. コンピューターの電源を入れます。
5. 必要に応じて Dell 診断を実行して、コンピューターが正しく動作することを確認します。

コンポーネントの取り外しと取り付け

このセクションには、お使いのコンピューターからコンポーネントを取り外し、取り付ける手順についての詳細な情報が記載されています。

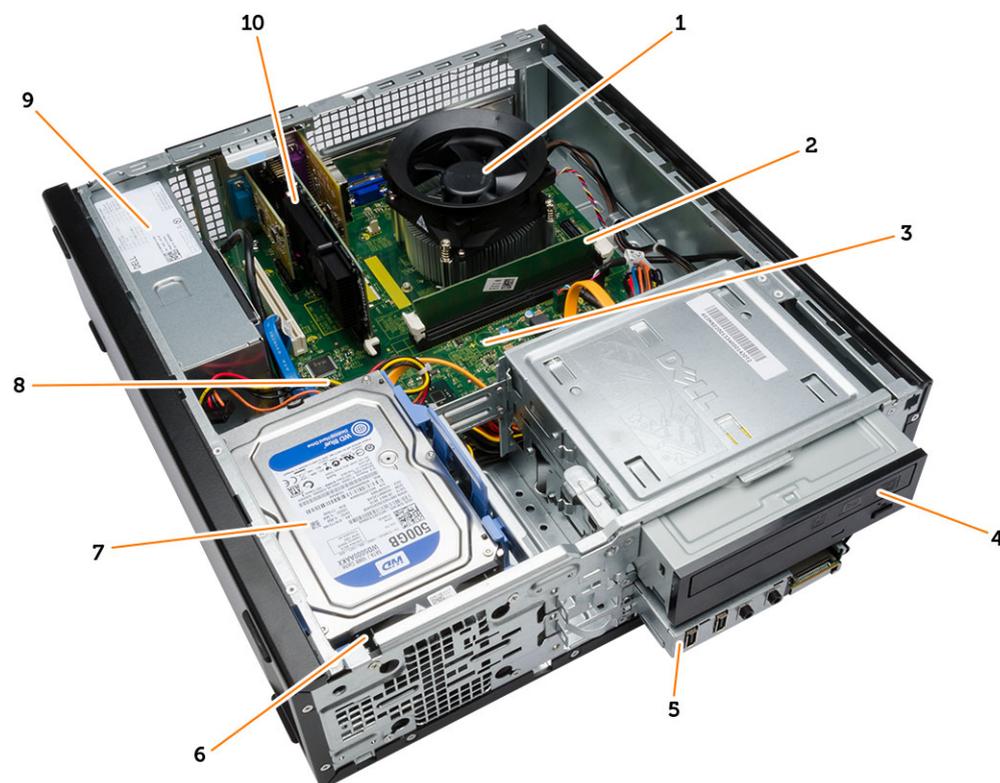
奨励するツール

この文書で説明する操作には、以下のツールが必要です。

- 細めのマイナスドライバー
- プラスドライバー
- 小型のプラスチックスクライブ

システムの概要

内面図



1. ヒートシンクファン

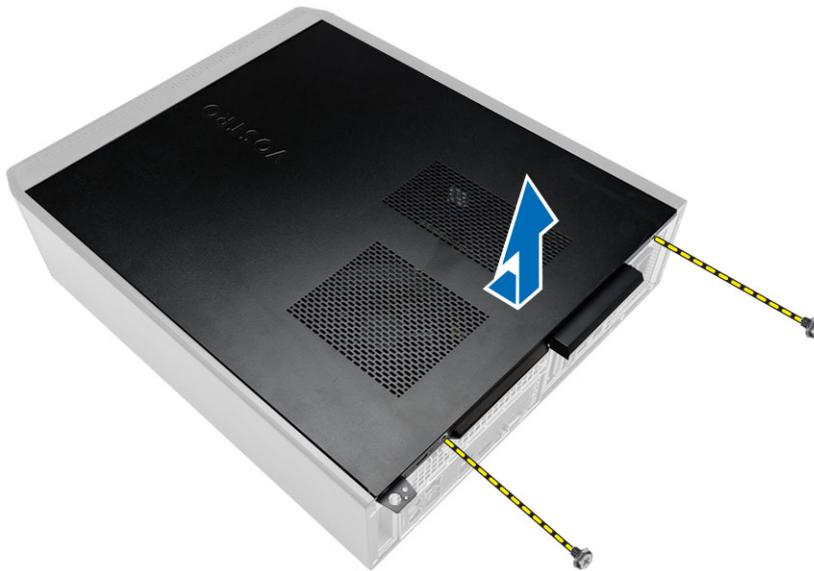
2. メモリモジュール

8

- | | |
|-------------------|---------------|
| 3. システム基板 | 4. オプティカルドライブ |
| 5. I/O パネル | 6. システムファン |
| 7. ハードドライブ | 8. コイン型電池 |
| 9. 電源装置ユニット (PSU) | 10. 拡張カード |

カバーの取り外し

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. 次の手順に従って、カバーを取り外します。
 - a. カバーをコンピュータに固定しているネジを外します。
 - b. カバーを持ち上げてコンピュータから取り外します。



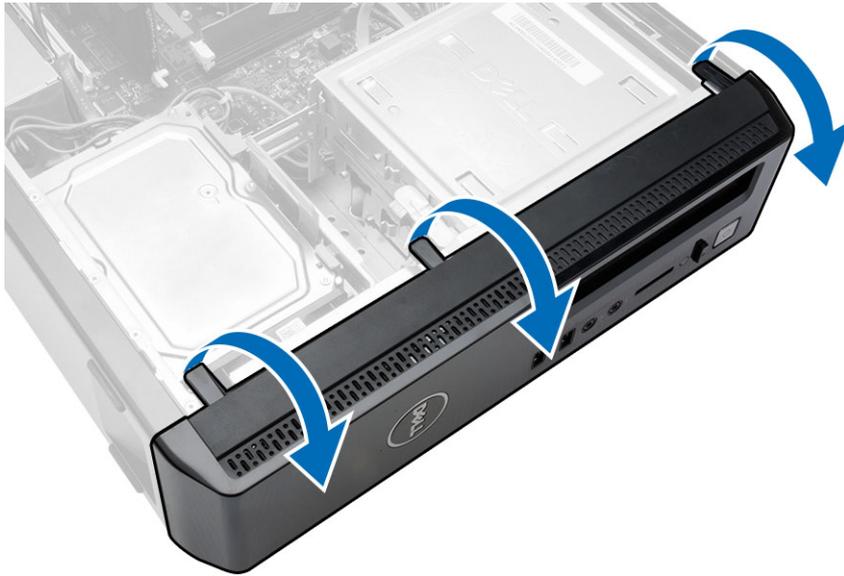
カバーの取り付け

1. カバーをシャーシに設置します。
2. カバーをコンピュータに固定するネジを取り付けます。
3. 「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の手順に従います。

ベゼルの取り外し

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーを取り外します。

3. 次の手順に従って、ベゼルを取り外します。
 - a. 前面ベゼル固定クリップをシャーシから引き出します。
 - b. ベゼルの反対側の端のフックをシャーシから外します。
 - c. ベゼルをコンピュータから取り外します。



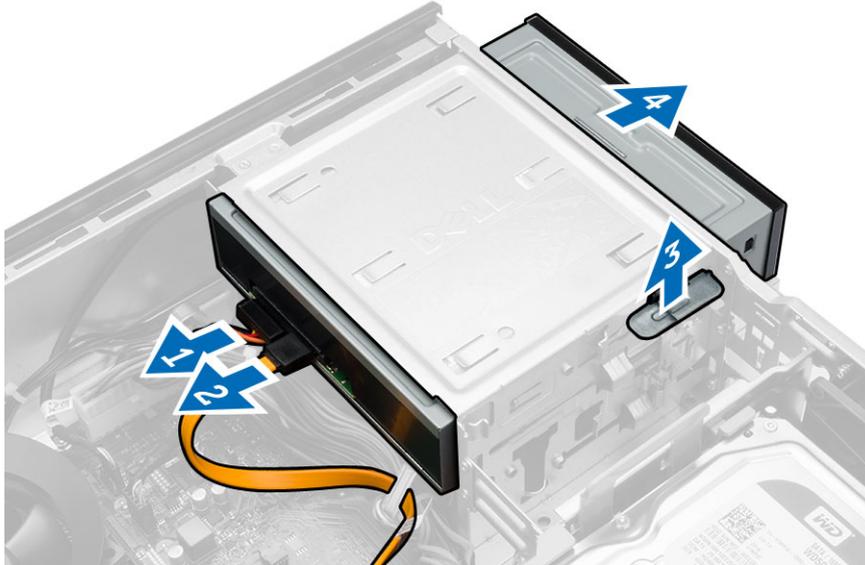
ベゼルの取り付け

1. コンピュータの切り込みにフックを設置します。
2. 前面ベゼルをコンピュータの方向に回転させます。
3. 所定の位置に収まるまで、前面ベゼルを押し込みます。
4. カバーを取り付けます。
5. 「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の手順に従います。

オプティカルドライブの取り外し

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. 次のコンポーネントを取り外します。
 - カバー
 - ベゼル

3. 次の手順に従って、光学ドライブを取り外します。
 - a. 光学ドライブからデータケーブルと電源ケーブルを外します [1、2]。
 - b. 光学ドライブリリースラッチを引き、光学ドライブをコンピュータの前面に向けて押します [3]。
 - c. 光学ドライブをコンピュータから取り外します [4]。



光学ドライブの取り付け

1. 所定の位置に収まるまで、光学ドライブをコンピュータに押し込みます。
2. 光学ドライブにデータケーブルと電源ケーブルを接続します。
3. 次のコンポーネントを取り付けます。
 - ベゼル
 - カバー
4. 「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の手順に従います。

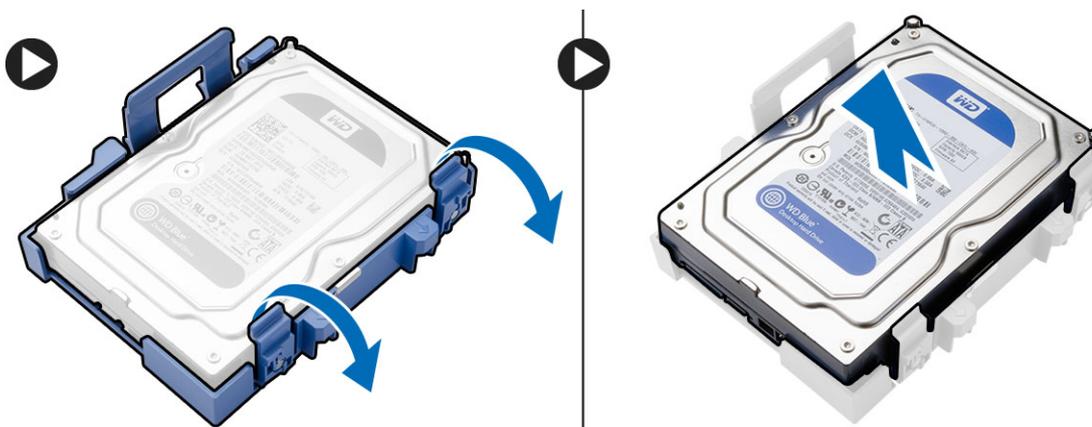
ハードドライブの取り外し

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. 次のコンポーネントを取り外します。
 - カバー
 - ベゼル

3. 次の手順に従って、ハードドライブブラケットを取り外します。
 - a. ハードドライブから SATA ケーブルと電源ケーブルを外します [1、2]。
 - b. ハードドライブブラケットの青色のタブを押し、持ち上げてコンピュータから取り外します [3、4]。



4. 次の手順に従って、ハードドライブをハードドライブブラケットから取り外します。
 - a. ハードドライブブラケットの固定タブを引き出して、ハードドライブブラケットを緩めます。
 - b. ハードドライブを持ち上げて、ハードドライブブラケットから取り外します。



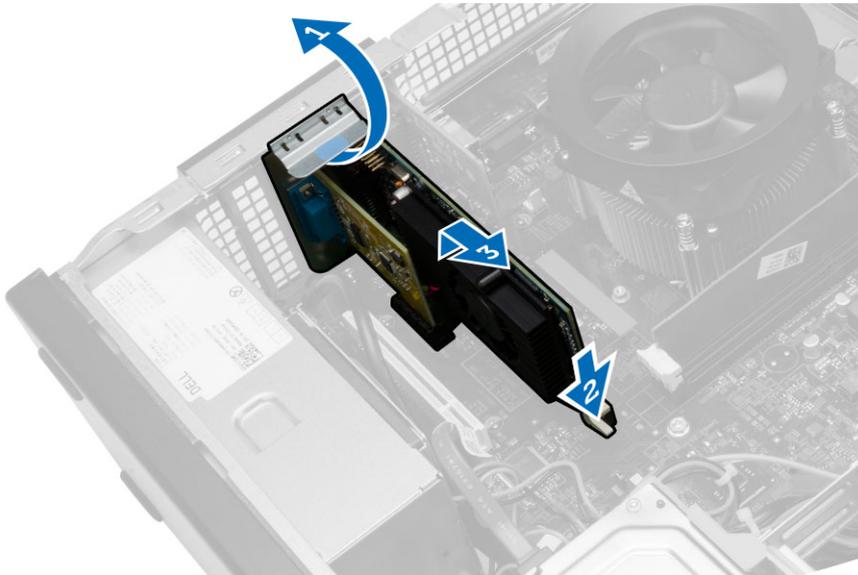
ハードドライブの取り付け

1. ハードドライブをハードドライブブラケットに取り付けます。
2. ハードドライブをコンピュータの所定のスロットに差し込みます。
3. ハードドライブに SATA ケーブルと電源ケーブルを接続します。

4. 次のコンポーネントを取り付けます。
 - ベゼル
 - カバー
5. 「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の手順に従います。

拡張カードの取り外し

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーを取り外します。
3. 次の手順に従って、拡張カードを取り外します。
 - a. 青いタブを押して、拡張カードを固定しているリリースレバーを押し下げます。
 - b. 固定タブを押して拡張カード上のコネクタから外します。
 - c. 拡張カードをコネクタから持ち上げて、コンピュータから取り外します。
 - d. 一連の同じ手順を繰り返して、取り付けられている他の拡張カードをすべて取り外します。

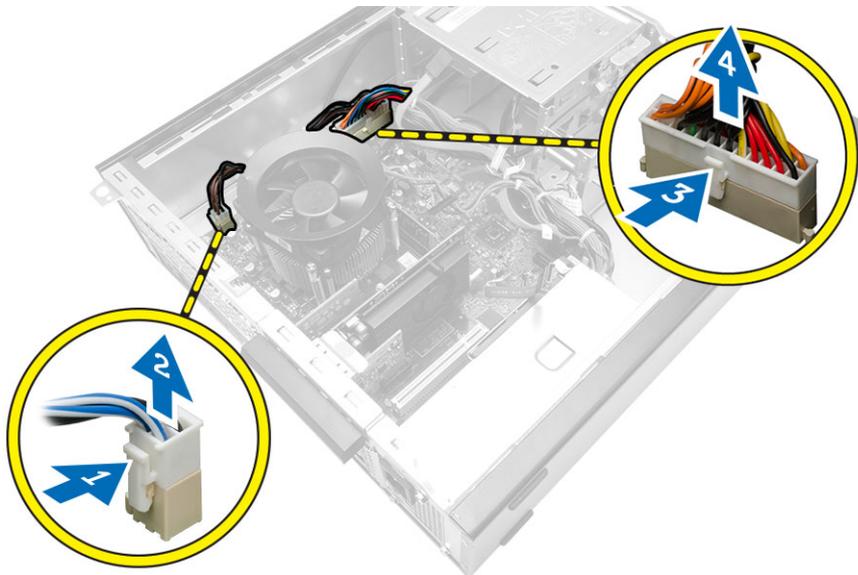


拡張カードの取り付け

1. 拡張カードをコネクタにセットします。
2. 所定の位置に収まるまで、カード固定ラッチを押して、拡張カードを固定します。
3. 他の拡張カードを取り付けるには、上記の手順を繰り返します。
4. カバーを取り付けます。
5. 「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の手順に従います。

電源ユニット (PSU) の取り外し

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. 次のコンポーネントを取り外します。
 - カバー
 - ベゼル
 - オプティカルドライブ
 - ハードドライブ
3. 固定ラッチを押して持ち上げ、次の電源ユニットケーブルをシステム基板から外します。
 - システムファン電源ケーブル [1.2]
 - システム基板電源ケーブル [3.4]
 - a. 電源ケーブルを金属クリップから外します。



4. 次の手順に従って、電源ユニットを取り外します。
 - a. 電源ユニットをコンピュータに固定しているネジを外します。
 - b. 電源ユニットの横にある青色のリリースタブを押し込みます [1]。
 - c. 電源ユニットを前方にスライドさせ、コンピュータから取り外します [2]。



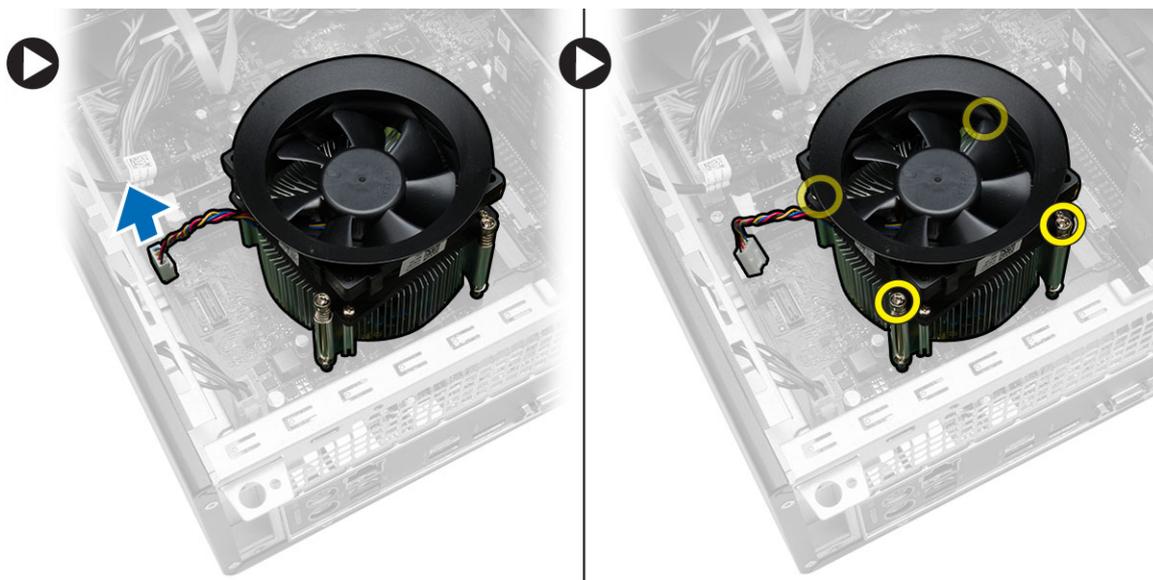
電源ユニット（PSU）の取り付け

1. 電源ユニットをコンピュータにセットします。
2. 電源ユニットをコンピュータの後方へスライドさせ、所定の位置に固定されるまで押し込みます。
3. ネジを取り付けて、電源ユニットをコンピュータに固定します。
4. 電源ケーブルを金属クリップに通して装着します。
5. 電源ケーブルをシステム基板に接続します。
6. 次のコンポーネントを取り付けます。
 - オプティカルドライブ
 - ハードドライブ
 - ベゼル
 - カバー
7. 「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の手順に従います。

ヒートシンクの取り外し

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. 次のコンポーネントを取り外します。
 - カバー
 - ベゼル
 - オプティカルドライブ
 - ハードドライブ

3. 次の手順に従って、プロセッサヒートシンクを取り外します。
 - a. ヒートシンクとファンアセンブリケーブルをシステム基板から外します。
 - b. ヒートシンクとファンアセンブリをシステム基板に固定している拘束ネジを緩めます。
 - c. ヒートシンクとファンアセンブリを持ち上げて、コンピュータから取り外します。



ヒートシンクの取り付け

1. ヒートシンクとファンアセンブリをプロセッサに設置します。
2. ヒートシンクとファンアセンブリをシステム基板に固定する拘束ネジを締めます。
3. ヒートシンクとファンアセンブリケーブルをシステム基板に接続します。
4. 次のコンポーネントを取り付けます。
 - ベゼル
 - カバー
5. 「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の手順に従います。

プロセッサの取り外し

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. 次のコンポーネントを取り外します。
 - カバー
 - ヒートシンク
3. プロセッサリリースレバーを押し下げてから外側に押し出し、レバーを固定している固定フックから外します。

4. プロセッサカバーを起こして、プロセッサを持ち上げコンピュータから取り外します。

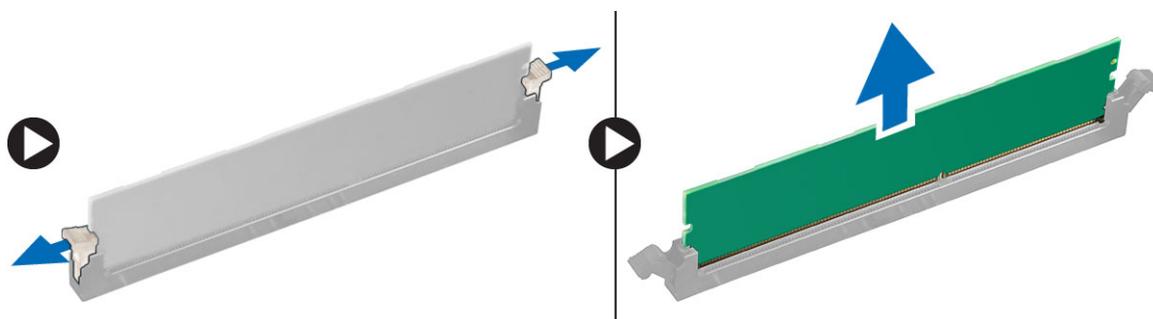


プロセッサの取り付け

1. プロセッサをソケットに取り付けます。
2. プロセッサカバーを押し下げ、ソケット内に固定します。
3. リリースレバーを押し下げてから内側に押し込み、固定フックで固定します。
4. 次のコンポーネントを取り付けます。
 - ヒートシンク
 - カバー
5. 「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の手順に従います。

メモリの取り外し

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーを取り外します。
3. メモリモジュールの両側にあるメモリ固定タブを押し下げ、メモリモジュールを持ち上げてコンピュータから取り外します。

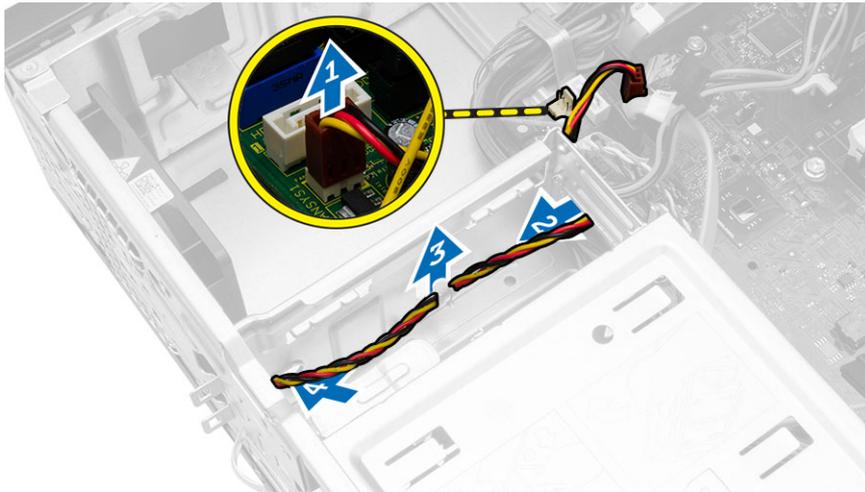


メモリの取り付け

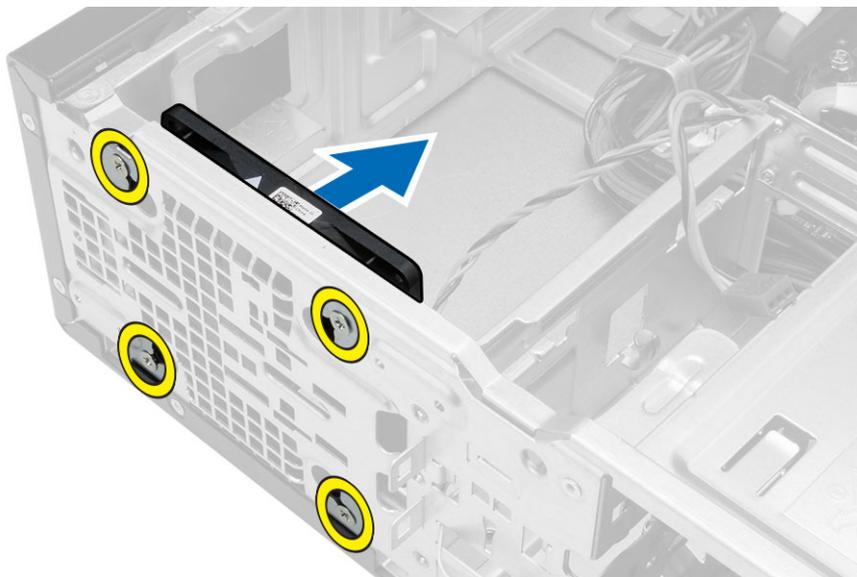
1. メモリカードの切り込みをシステム基板コネクタのタブの位置に合わせます。
2. メモリモジュールをメモリソケットに差し込みます。
3. メモリが固定クリップで所定の位置に固定されるまで、メモリモジュールを押し下げます。
4. カバーを取り付けます。
5. 「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の手順に従います。

システムファンの取り外し

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. 次のコンポーネントを取り外します。
 - カバー
 - ベゼル
 - ハードドライブ
3. 次の手順に従って、システムファンケーブルを取り外します。
 - a. ファンケーブルをシステム基板から外します [1]。
 - b. システムファンケーブルを金属製の固定クリップから外します [2、3]。



4. 次の手順に従って、システムファンを取り外します。
 - a. システムファンをコンピュータに固定しているネジを外します。
 - b. システムファンをコンピュータから取り外します。



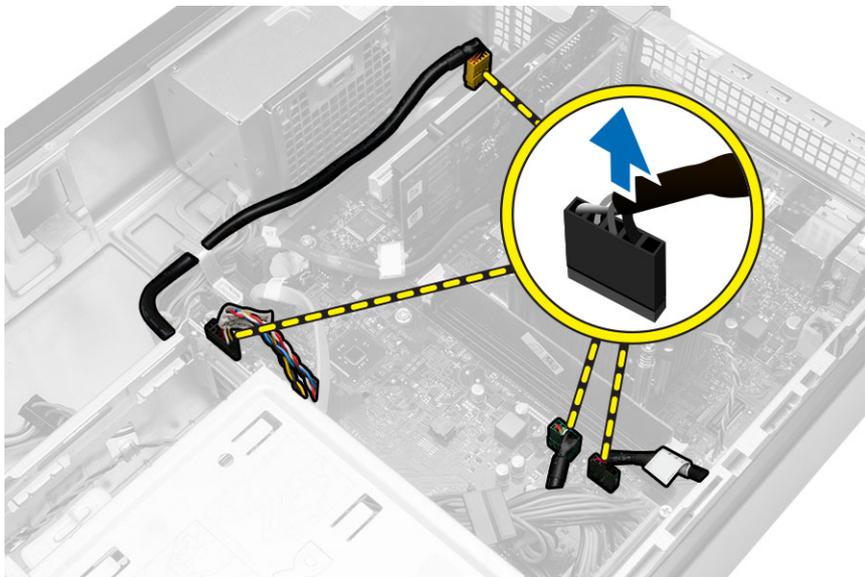
システムファンの取り付け

1. ファンをコンピュータに設置します。
2. ファンをコンピュータに固定するネジを取り付けます。
3. システムファンケーブルを金属製の固定クリップに通します。
4. ファンケーブルをシステム基板に接続します。
5. 次のコンポーネントを取り付けます。
 - ハードドライブ
 - ベゼル
 - カバー
6. 「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の手順に従います。

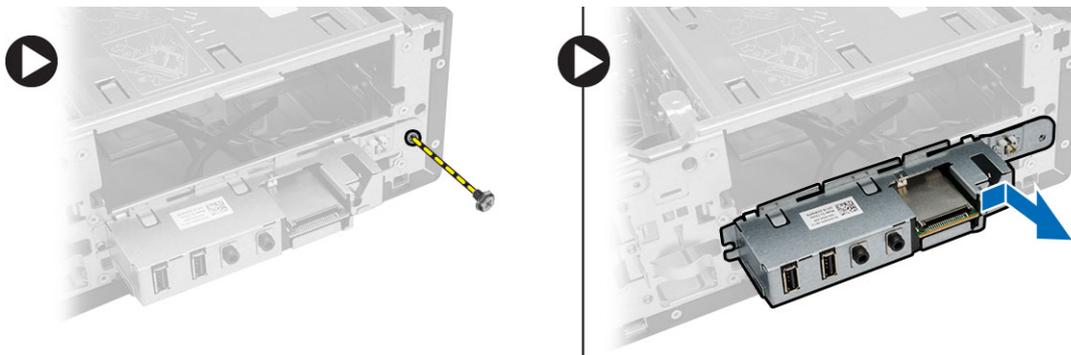
入力/出力 (I/O) パネルの取り外し

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. 次のコンポーネントを取り外します。
 - カバー
 - ベゼル
 - ハードドライブ
 - オプティカルドライブ

3. 次の手順に従って、I/O パネルケーブルを外します。
 - a. I/O パネルケーブルおよびフライワイヤケーブルをシステム基板から外します。
 - b. ケーブルを金属製の固定クリップから外します。



4. 次の手順に従って、I/O パネルを取り外します。
 - a. I/O パネルをコンピュータに固定しているネジを外します。
 - b. I/O パネルを外側にスライドさせて、コンピュータから取り外します。



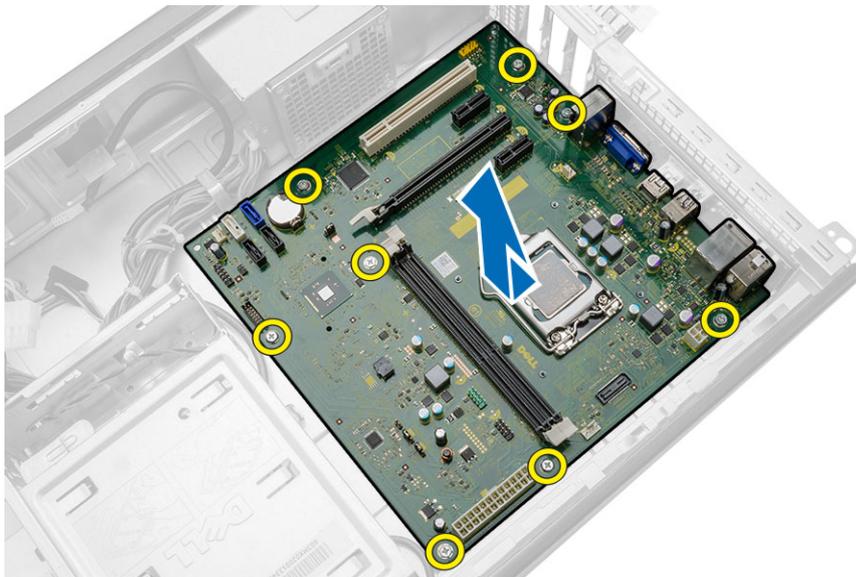
入力/出力 (I/O) パネルの取り付け

1. I/O パネルをコンピュータの所定のスロットに差し込みます。
2. I/O パネルを固定するネジを取り付けます。
3. 3本のケーブルを金属クリップに通して配線します。
4. 3本の I/O パネルケーブルと FlyWire ケーブルをシステム基板に接続します。

5. 次のコンポーネントを取り付けます。
 - オプティカルドライブ
 - ハードドライブ
 - ベゼル
 - カバー
6. 「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の手順に従います。

システム基板の取り外し

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. 次のコンポーネントを取り外します。
 - カバー
 - ベゼル
 - オプティカルドライブ
 - ハードドライブ
 - ヒートシンク
 - プロセッサ
 - メモリ
 - 拡張カード
 - I/O パネル
3. 次の手順に従って、システム基板を取り外します。
 - a. システム基板に接続されているケーブルをすべて外します。
 - b. システム基板をコンピュータに固定しているネジを外します。
 - c. システム基板をコンピュータの前面にスライドさせて、45度の角度に傾けます。
 - d. システム基板を持ち上げてコンピュータから取り出します。

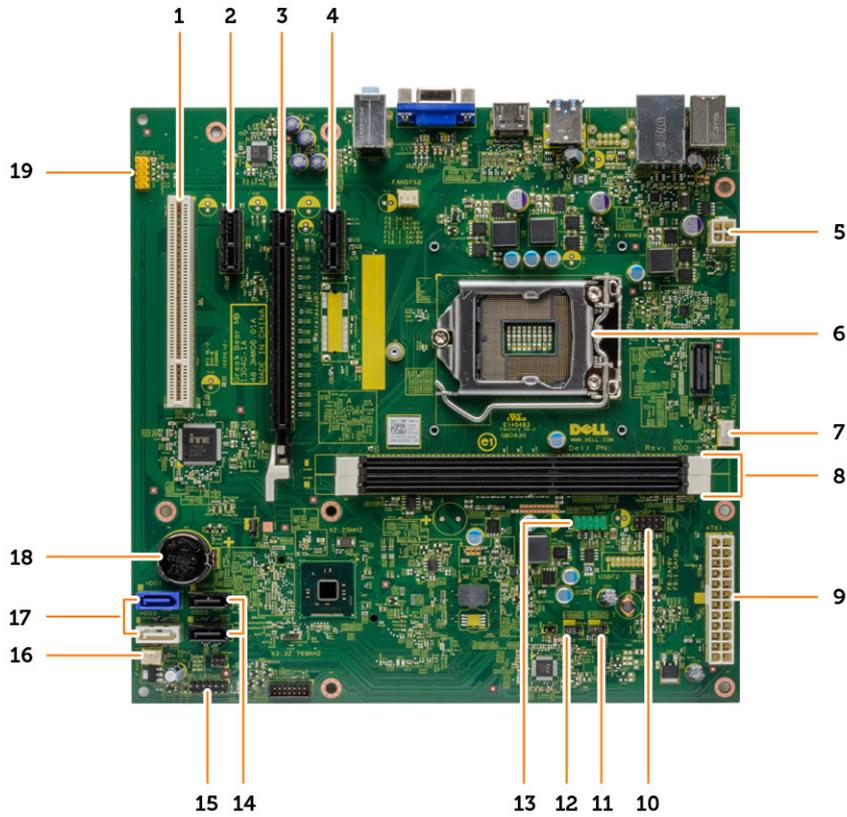


システム基板の取り付け

1. システム基板を 45 度の角度でコンピュータに設置して、コンピュータの背面に向けてスライドさせます。
2. システム基板をコンピュータに固定するネジを取り付けます。
3. システム基板に接続されているすべてのケーブルを装着して、接続します。
4. 次のコンポーネントを取り付けます。
 - I/O パネル
 - メモリ
 - 拡張カード
 - プロセッサ
 - ヒートシンク
 - ハードドライブ
 - オプティカルドライブ
 - ベゼル
 - カバー
5. 「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の手順に従います。

システム基板コンポーネント

以下の画像はシステム基板コンポーネントを示したものです。



- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1. PCI コネクタ | 2. PCIe x1 コネクタ |
| 3. PCIe x16 コネクタ | 4. PCIe x1 コネクタ |
| 5. P2 電源コネクタ | 6. プロセッサソケット |
| 7. CPU ファンコネクタ | 8. メモリコネクタ |
| 9. P1 電源コネクタ | 10. カードリーダーモジュールコネクタ |
| 11. リアルタイムクロックリセットジャンパ | 12. パスワードリセットジャンパ |
| 13. 前面 USB コネクタ | 14. SATA コネクタ |
| 15. 前面 LED コネクタ | 16. システムファンコネクタ |
| 17. SATA コネクタ | 18. コイン型電池 |
| 19. 前面オーディオコネクタ | |

コンピューターのトラブルシューティング

診断ライト、ビープコード、およびエラーメッセージなどのインジケータを使って、コンピューターの操作中にトラブルシューティングを行うことができます。

診断電源 LED コード

電源 LED ライトステータス	考えられる原因	トラブルシューティングの手順
消灯	コンピューターの電源が切れているか、またはコンピューターに電力が供給されていません。	<ul style="list-style-type: none"> 電源ケーブルをコンピューター背面の電源コネクタとコンセントにしっかりと取り付け直します。 コンピューターが電源タップに接続されている場合、電源タップがコンセントに接続され、電源タップがオンになっていることを確認します。また、電源保護装置、電源タップ、電源延長ケーブルを使用しなくても、コンピューターに正しく電源が入ることを確認します。 電気スタンドなどの別の電化製品で試して、コンセントが機能していることを確認します。
橙色の点滅	コンピューターは POST を終了できないか、またはプロセッサに障害が発生しています。	<ul style="list-style-type: none"> すべてのカードを取り外して、もう一度取り付けます。 グラフィックスカードを取り付けている場合は、取り外して、もう一度取り付けます。 電源ケーブルがシステム基板とプロセッサに接続されていることを確認します。
橙色の点灯	コンピューターはスタンバイモードであるか、または電源ユニットなどの障害エラー状態です。電源ユニットの +5VSB レイルだけが正常に機能しています。	<ul style="list-style-type: none"> 電源ボタンを押して、コンピューターをスタンバイモードから移行させます。 すべての電源ケーブルがシステム基板にしっかりと接続されていることを確認します。 主電源ケーブルと前面パネルケーブルがシステム基板にしっかりと接続されていることを確認します。
白色の点灯	コンピューターは十分に機能しており、オンの状態です。	<p>コンピューターが応答しない場合は、次の手順を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ディスプレイが接続されていること、電源が入っていることを確認します。

電源 LED ライトステータス	考えられる原因	トラブルシューティングの手順
		<ul style="list-style-type: none"> ディスプレイが接続され、電源が入っている場合、ビープコードを聞いて確認します。

診断エラーメッセージ

エラーメッセージ	説明
AUXILIARY DEVICE FAILURE (補助デバイス障害)	タッチパッドまたは外付けマウスに問題がある可能性があります。外付けマウスの場合、ケーブル接続を確認してください。セットアップユーティリティで Pointing Device (ポインティングデバイス) オプションを有効にしてください。
BAD COMMAND OR FILE NAME (コマンド名またはファイル名が正しくありません)	コマンドのスペルは正しいか、空白の位置は正しいか、パス名は正しいかを確認してください。
CACHE DISABLED DUE TO FAILURE (障害によりキャッシュが無効になりました)	マイクロプロセッサ内蔵の 1 次キャッシュに障害が発生しました。 デルにお問い合わせください 。
CD DRIVE CONTROLLER FAILURE (CD ドライブコントローラー障害)	コンピューターからのコマンドにオプティカルドライブが応答しません。
DATA ERROR (データエラー)	ハードドライブからデータを読むことができません。
DECREASING AVAILABLE MEMORY (使用可能なメモリが減少しています)	1 つ以上のメモリモジュールが故障しているか、適切に取り付けられていない可能性があります。メモリモジュールを取り付け直し、必要があれば、交換します。
DISK C: FAILED INITIALIZATION (ディスク C: の初期化に失敗しました)	ハードドライブの初期化に失敗しました。Dell Diagnostics (診断) でハードドライブのテストを実行してください。
DRIVE NOT READY (ドライブの準備ができていません)	操作を続けるにはベイにハードドライブが必要です。ハードドライブをハードドライブベイに取り付けてください。
ERROR READING PCMCIA CARD (PCMCIA カードの読み取りエラー)	コンピューターは ExpressCard を識別できません。カードを入れ直すか、別のカードを試してみてください。
EXTENDED MEMORY SIZE HAS CHANGED (拡張メモリの容量が変更されています)	不揮発性メモリ (NVRAM) に記録されているメモリ容量がコンピューターに取り付けられているメモリと一致しません。コンピューターを再起動してください。エラーが再度表示される場合は、 デルにお問い合わせください 。
THE FILE BEING COPIED IS TOO LARGE FOR THE DESTINATION DRIVE (コピーするファイルはコピー先のドライブには大きすぎます)	コピーしようとしているファイルが大きすぎてディスクに収まらないか、またはディスクが満杯の状態です。別のディスクにコピーするか、または容量のより大きなディスクを使用してください。

エラーメッセージ	説明
A FILENAME CANNOT CONTAIN ANY OF THE FOLLOWING CHARACTERS: \ / : * ? " < > - (次の文字はファイル名に使用できません : \ / : * ? " < > -)	これらの文字をファイル名に使用しないでください。
GATE A20 FAILURE (ゲート A20 障害)	メモリモジュールがしっかりと装着されていない可能性があります。メモリモジュールを取り付け直し、必要があれば交換します。
GENERAL FAILURE (一般的な障害)	オペレーティングシステムはコマンドを実行できません。通常では、Printer out of paper (プリンターの用紙がありません) のように、問題を特定するメッセージが続けて表示されますので、適切な対応を取ってください。
HARD-DISK DRIVE CONFIGURATION ERROR (ハードディスクドライブ設定エラー)	コンピュータはドライブのタイプを識別できません。コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを取り外して、オプティカルドライブからコンピュータを起動してください。続いて、コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを再度取り付けて、コンピュータを再起動します。Dell Diagnostics (診断) で Hard Disk Drive (ハードディスクドライブ) のテストを実行してください。
HARD-DISK DRIVE CONTROLLER FAILURE 0 (ハードディスクドライブコントローラ障害 0)	ハードドライブがコンピュータからのコマンドに回答しません。コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを取り外して、オプティカルドライブからコンピュータを起動してください。続いて、コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを再度取り付けて、コンピュータを再起動します。問題が解決しない場合は、別のドライブをお試しください。Dell Diagnostics (診断) で Hard Disk Drive (ハードディスクドライブ) のテストを実行してください。
HARD-DISK DRIVE FAILURE (ハードディスクドライブ障害)	ハードドライブがコンピュータからのコマンドに回答しません。コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを取り外して、オプティカルドライブからコンピュータを起動してください。続いて、コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを再度取り付けて、コンピュータを再起動します。問題が解決しない場合は、別のドライブをお試しください。 Dell Diagnostics (診断) で Hard Disk Drive (ハードディスクドライブ) のテストを実行してください。
HARD-DISK DRIVE READ FAILURE (ハードディスクドライブ読み取り障害)	ハードドライブに欠陥がある可能性があります。コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを取り外して、オプティカルドライブからコンピュータを起動してください。続いて、コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを再度取り付けて、コンピュータを再起動します。Dell Diagnostics (診

エラーメッセージ	説明
INSERT BOOTABLE MEDIA (起動可能メディアの挿入)	断) で Hard Disk Drive (ハードディスクドライブ) のテストを実行してください。
INVALID CONFIGURATION INFORMATION-PLEASE RUN SYSTEM SETUP PROGRAM (無効な設定情報 - セットアップユーティリティを実行してください)	オペレーティングシステムは、フロッピーディスクやオプティカルドライブなどの起動できないメディアで起動しようとしています。起動可能なメディアを挿入してください。
KEYBOARD CLOCK LINE FAILURE (キーボードクロックライン障害)	システムの設定情報はハードウェアの構成と一致していません。このエラーが発生する可能性が最も高いのは、メモリモジュールを取り付けた後です。セットアップユーティリティでオプションを適切に修正してください。
KEYBOARD CONTROLLER FAILURE (キーボードコントローラ障害)	外付けキーボードの場合、ケーブル接続を確認してください。 Dell Diagnostics (診断) で Keyboard Controller (キーボードコントローラ) のテストを実行してください。
KEYBOARD DATA LINE FAILURE (キーボードデータライン障害)	外付けキーボードの場合、ケーブル接続を確認してください。コンピュータを再起動します。起動中にはキーボードやマウスに触れないでください。 Dell Diagnostics (診断) で Keyboard Controller (キーボードコントローラ) のテストを実行してください。
KEYBOARD STUCK KEY FAILURE (キーボードスタックキー障害)	外付けキーボードの場合、ケーブル接続を確認してください。 Dell Diagnostics (診断) で Keyboard Controller (キーボードコントローラ) のテストを実行してください。
LICENSED CONTENT IS NOT ACCESSIBLE IN MEDIADIRECT (MediaDirect ではライセンスコンテンツにアクセスできません)	外付けキーボードや外付けキーパッドの場合、ケーブル接続を確認してください。コンピュータを再起動します。起動中にはキーボードやキーに触れないでください。 Dell Diagnostics (診断) で Stuck Key (スタックキー) のテストを実行してください。
MEMORY ADDRESS LINE FAILURE AT ADDRESS, READ VALUE EXPECTING VALUE	Dell MediaDirect では、そのファイルのデジタル権限管理 (DRM) 制限が検証できないので、そのファイルは再生できません。
MEMORY ALLOCATION ERROR (メモリ割り当てエラー)	メモリモジュールが故障しているか、適切に取り付けられていません。メモリモジュールを取り付け直し、必要があれば交換します。
MEMORY ALLOCATION ERROR (メモリ割り当てエラー)	実行しようとしているソフトウェアは、オペレーティングシステム、ほかのプログラムやユーティリティと競合しています。コンピューターをシャットダウンして、30 秒後に再起動してください。プログラムを再度実行してみます。エラーメッセージがまだ表示される場合は、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

エラーメッセージ	説明
MEMORY DOUBLE WORD LOGIC FAILURE AT ADDRESS, READ VALUE EXPECTING VALUE	メモリモジュールが故障しているか、適切に取り付けられていません。メモリモジュールを取り付け直し、必要があれば交換します。
MEMORY ODD/EVEN LOGIC FAILURE AT ADDRESS, READ VALUE EXPECTING VALUE	メモリモジュールが故障しているか、適切に取り付けられていません。メモリモジュールを取り付け直し、必要があれば交換します。
MEMORY WRITE/READ FAILURE AT ADDRESS, READ VALUE EXPECTING VALUE	メモリモジュールが故障しているか、適切に取り付けられていません。メモリモジュールを取り付け直し、必要があれば交換します。
NO BOOT DEVICE AVAILABLE (起動デバイスがありません)	コンピュータはハードドライブを見つけることができません。ハードドライブが起動デバイスの場合、ドライブが取り付けられて適切に設置されていること、および起動デバイスとしてパーティション分割されていることを確認してください。
NO BOOT SECTOR ON HARD DRIVE (ハードドライブに起動セクターがありません)	オペレーティングシステムが破損している可能性があります。 デルにお問い合わせください 。
NO TIMER TICK INTERRUPT (タイマーティック割り込み信号がありません)	システム基板上のチップが誤動作している可能性があります。 Dell Diagnostics (診断) で System Set (システムセット) のテストを実行してください。
NOT ENOUGH MEMORY OR RESOURCES. EXIT SOME PROGRAMS AND TRY AGAIN (メモリまたはリソースが不足しています。プログラムをいくつか終了して、もう一度試してみてください)	起動しているプログラムが多すぎます。すべてのウィンドウを閉じて、使用したいプログラムを起動してください。
OPERATING SYSTEM NOT FOUND (オペレーティングシステムが見つかりません)	ハードディスクドライブを取り付け直します。問題が解決しない場合は、 デルにお問い合わせください 。
OPTIONAL ROM BAD CHECKSUM (オプション ROM のチェックサムが正しくありません)	オプション ROM に障害が発生しました。 デルにお問い合わせください 。
SECTOR NOT FOUND (セクターが見つかりません)	オペレーティングシステムがハードドライブ上でセクターの位置を確認できません。ハードドライブに欠陥があるセクターがあるか、破損した FAT がある可能性があります。Windows のエラーチェックユーティリティを実行して、ハードドライブのファイル構造を確認してください。手順については、Windows ヘルプとサポート ([スタート] > [ヘルプとサポート]) をクリック) を参照してください。欠陥があるセクターが多数ある場合は、(可能ならば) データをバックアップして、ハードドライブを再フォーマットしてください。
SEEK ERROR (シークエラー)	オペレーティングシステムがハードディスクドライブ上の特定のトラックを見つけることができません。

エラーメッセージ	説明
SHUTDOWN FAILURE (シャットダウン障害)	システム基板上のチップが誤動作している可能性があります。 Dell Diagnostics (診断) で System Set (システムセット) のテストを実行してください。
TIME-OF-DAY CLOCK LOST POWER (時刻クロックの電源損失)	システム構成の設定が破損しています。お使いのコンピューターをコンセントに接続して、バッテリーを充電してください。問題が解決しない場合、セットアップユーティリティを起動して、データを復元してみてください。その後すぐにプログラムを終了します。メッセージが再び表示される場合は、 デルにお問い合わせください 。
TIME-OF-DAY CLOCK STOPPED (時刻クロックの停止)	システム構成の設定に対応している予備バッテリーを再充電する必要がある可能性があります。お使いのコンピューターをコンセントに接続して、バッテリーを充電してください。問題が解決しない場合は、 デルにお問い合わせください 。
TIME-OF-DAY NOT SET-PLEASE RUN THE SYSTEM SETUP PROGRAM (時刻が設定されていません - セットアップユーティリティを実行してください)	セットアップユーティリティに保存されている時刻または日付がシステムクロックと一致しません。 Date and Time (時刻と日付) オプションの設定を修正してください。
TIMER CHIP COUNTER 2 FAILED (タイマーチップカウンター 2 障害)	システム基板上のチップが誤動作している可能性があります。 Dell Diagnostics (診断) で System Set (システムセット) のテストを実行してください。
UNEXPECTED INTERRUPT IN PROTECTED MODE (保護モードで想定外の割り込みがありました)	キーボードコントローラが誤動作しているか、またはメモリモジュールがしっかりと装着されていない可能性があります。 セットアップユーティリティ で System Memory (システムメモリ) のテストと Keyboard Controller (キーボードコントローラ) のテストを実行するか、または デルにお問い合わせください 。
X:\ IS NOT ACCESSIBLE. THE DEVICE IS NOT READY (X:\ にアクセスできません。デバイスの準備ができていません)	ドライブにディスクを入れて、もう一度試してみてください。

システムエラーメッセージ

システムメッセージ	説明
Alert! Previous attempts at booting this system have failed at checkpoint [nnnn]. For help in resolving this problem, please note this checkpoint and contact Dell Technical Support (警告: このシステムの前回の起動時にチェックポイント [nnnn] で障害が発生しました。この問題を解決するには、	同じエラーによって、コンピューターは3回連続して起動ルーチンを終了できませんでした。

システムメッセージ	説明
このチェックポイントをメモしてデルテクニカルサポートにお問い合わせください	
CMOS checksum error (CMOS チェックサムエラー)	マザーボードに障害が発生しているか、またはリアルタイムクロック (RTC) バッテリーが低下している可能性があります。
CPU fan failure (CPU ファン障害)	CPU ファンに障害が発生しました。
System fan failure (システムファン障害)	システムファンに障害が発生しました。
Hard-disk drive failure (ハードディスクドライブ障害)	POST 中にハードディスクドライブに障害が発生した可能性があります。
Keyboard failure (キーボード障害)	キーボードに障害が発生したか、またはケーブルがしっかりと接続されていません。ケーブルをつなぎ直しても問題が解決しない場合は、キーボードを交換してください。
No boot device available (起動デバイスがありません)	ハードディスクドライブ上に起動可能なパーティションが存在しない、ハードディスクドライブケーブルがしっかりと接続されていない、または起動可能なデバイスが存在しません。 <ul style="list-style-type: none"> ハードドライブが起動デバイスの場合、ケーブルが接続されていること、およびドライブが適切に取り付けられ、起動デバイスとしてパーティション分割されていることを確認してください。 セットアップユーティリティを起動して、起動順序の情報が正しいことを確認してください。
No timer tick interrupt (タイマーティック割り込み信号がありません)	システム基板上のチップが誤動作しているか、またはマザーボードで障害が発生している可能性があります。
USB over current error (USB 過電流エラー)	USB デバイスとの接続を切ってください。USB デバイスを正常に動作させるには電力が不足していません。外部電源を使用して USB デバイスを接続するか、USB ケーブルが 2 本ある場合は、2 本とも接続してください。
CAUTION - Hard Drive SELF MONITORING SYSTEM has reported that a parameter has exceeded its normal operating range. Dell recommends that you back up your data regularly. A parameter out of range may or may not indicate a potential hard drive problem (注意 - ハードディスクドライブの自己監視システムには、パラメーターが通常の動作範囲を超えていることがレポートされています。デルではデータを定期的にバックアップすることをお勧めしています。範囲外のパラメーターは、潜在的なハードディスクドライブの問題を示す場合とそうでない場合があります。)	S.M.A.R.T エラー、ハードディスクドライブに障害の可能性がります。

セットアップユーティリティ

セットアップユーティリティの概要

セットアップユーティリティでは以下の操作が実行できます。

- お使いのコンピューターでハードウェアの追加、変更、または取り外しを行った後のシステム設定情報の変更
- ユーザーパスワードなどユーザーが選択可能なオプションの設定または変更
- 現在のメモリ容量の確認、または取り付けられたハードディスクドライブの種類の設定

セットアップユーティリティを使用する前に、セットアップユーティリティの画面情報を後で参照できるようにメモしておくことをお勧めします。

 **注意:** コンピューターの専門家でない限り、このプログラムの設定を変更しないでください。変更内容によっては、コンピューターが正しく動作しなくなる場合があります。

セットアップユーティリティを起動する

1. コンピューターの電源を入れます（または再起動します）。
2. 白い DELL のロゴが表示されたら、すぐに **<F2>** または **<F12>** を押します。
セットアップユーティリティ画面が表示されます。

 **メモ:** キーを押すタイミングが遅れて OS のロゴが表示されてしまったら、デスクトップが表示されるまでそのまま待機します。次に、コンピューターをシャットダウンするか、または再起動して、もう一度お試しください。

セットアップユーティリティのオプション

Main (メイン)

System Information

BIOS Version

コンピューターのモデル番号を表示します。

Build Date

BIOS リビジョンを表示します。

System Date

システム BIOS がビルドされた日付を表示します。

System Time

コンピューターの内蔵カレンダーの日付を再設定します。

Service Tag

コンピューターの内蔵時計の時刻を再設定します。

Asset Tag

コンピューターのサービスタグを表示します。

コンピューターのアセットタグを表示します（利用可能な場合）。

プロセッサ情報

Processor Type	プロセッサのタイプを表示します。
Processor ID	プロセッサ ID を表示します。
Processor Core Count	プロセッサのコア数を表示します。
L1 Cache Size	プロセッサの L1 キャッシュサイズを表示します。
L2 Cache Size	プロセッサの L2 キャッシュサイズを表示します。
L3 Cache Size	プロセッサの L3 キャッシュサイズを表示します。

メモリ情報

Memory Installed	コンピューターメモリの合計を表示します。
Memory Available	コンピュータの使用可能なメモリ容量を表示します。
Memory Speed	メモリ速度を表示します。
Memory Technology	タイプとテクノロジーを表示します。

SATA Information (SATA 情報)

SATA 0	ハードドライブのモデル番号と容量を表示します。
SATA 1	ハードドライブのモデル番号と容量を表示します。
SATA 2	ハードドライブのモデル番号と容量を表示します。
SATA 3	ハードドライブのモデル番号と容量を表示します。

詳細

プロセッサの構成

Multi Core Support	マルチコアサポートを有効または無効にします。	デフォルト : Enabled (有効)
Limit CPUID Value	CPUID 値の制限機能を有効または無効にします。	デフォルト : Enabled (有効)
CPU XD Support	CPU XD 機能を有効または無効にします。	デフォルト : Enabled (有効)
Intel Virtualization Technology	Intel Virtualization 機能を有効または無効にします。	デフォルト : Enabled (有効)
Intel SpeedStep	Intel SpeedStep 機能を有効または無効にします。	デフォルト : Enabled (有効)
Intel Turbo Boost Technology	Intel ターボブーストテクノロジーを有効または無効にします。	デフォルト : Enabled (有効)

USB Configuration

Front USB Ports	前面 USB ポートの有効 / 無効を切り替えます。	デフォルト : Enabled (有効)
Rear USB Ports	背面 USB ポートの有効 / 無効を切り替えます。	デフォルト : Enabled (有効)

Onboard Device Configuration (オンボードデバイスの設定)

プロセッサの構成

Onboard Audio Controller	オンボードオーディオコントローラを有効または無効にします。	デフォルト : Enabled (有効)
SATA Mode	SATA モードを表示します。	デフォルト : AHCI
Intel Multi-Display	Intel マルチディスプレイテクノロジーを有効または無効にします。	デフォルト : Disabled (無効)
Onboard LAN Controller	オンボード LAN コントローラを有効または無効にします。	デフォルト : Enabled (有効)
Onboard LAN Boot ROM	オンボード LAN 起動 ROM を有効または無効にします。	デフォルト : Disabled (無効)

Boot (起動)

Numlock Key	起動中の Numlock キーを有効または無効にします。
Secure Boot Control	安全起動制御を有効または無効にします。
Load Legacy OPROM	レガシー OPROM のロードを有効または無効にします。
Keyboard Errors	キーボードエラーの表示を有効または無効にします。
USB Boot Support	USB 起動サポート有効または無効にします。
Boot Mode	起動モードを選択します。
1st Boot Device	起動デバイスを有効または無効にします。
2nd Boot Device	起動デバイスを有効または無効にします。
3rd Boot Device	起動デバイスを有効または無効にします。
4th Boot Device	起動デバイスを有効または無効にします。
5th Boot Device	起動デバイスを有効または無効にします。
Hard Disk Drivers	ハードディスクドライバに関する情報を表示します。
Network Drivers	ネットワークドライバに関する情報を表示します。

電源

Wake up by Integrated LAN/WLAN	内蔵 LAN/WLAN による起動を有効または無効にします。
AC Recovery	AC リカバリモードを指定します。

Auto Power On

自動電源オンモードを有効または無効にします。

セキュリティ

Supervisor Password (スーパーバイザーパスワード) 管理者パスワードが割り当てられているかどうかを示します。

User Password ユーザーパスワードが割り当てられているかどうかを指定します。

Set Supervisor Password 管理者パスワードを変更または削除できます。

HDD Protection HDD 保護を有効または無効にします。

終了

このセクションでは、セットアップユーティリティを終了する前に、デフォルト設定を保存、破棄、および読み込むことができます。

仕様

 **メモ:** 提供される内容は地域により異なる場合があります。以下の仕様は、コンピュータに同梱で出荷することが法律により定められている項目のみ示しています。コンピュータの構成の詳細については、Windows オペレーティングシステムのヘルプとサポートにアクセスして、コンピュータに関する情報を表示するオプションを選択してください。

プロセッサ	
種類	<ul style="list-style-type: none"> Intel Celeron Intel Pentium デュアルコア Intel デュアルコア i3 (第 4 世代) Intel デュアルコア i5 (第 4 世代) Intel デュアルコア i7 (第 4 世代)
L3 キャッシュ	最大 8 MB
メモリ	
メモリモジュールコネクタ	DIMM スロット x 2
メモリモジュールの容量	2 GB、4 GB、6 GB、8 GB、および 16 GB
種類	1600 MHz DDR3 (非 ECC)
最小メモリ	2 GB
最大メモリ	16 GB
ビデオ	
ビデオタイプ :	
内蔵	Intel HD 4600 グラフィックス
ディスクリート	PCI Express x16 グラフィックスカード <ul style="list-style-type: none"> Nvidia GT 705 Nvidia GTX 745
内蔵ビデオメモリ	共有システムメモリ
オーディオ	
内蔵	統合 5.1 ハイデフィニションオーディオ
ネットワーク	
内蔵	Realtek 10/100/1000 Mbps イーサネット

システム情報

チップセット	Intel H81
BIOS チップ (NVRAM)	8 M SPI フラッシュ ROM

拡張バス

バススピード :

PCI Express	PCIe 2.0 (最大速度 5.0 GT/s)
SATA	0,1 SATA Gen 3 (6 GB/s)、2,3 SATA Gen 2 (3 GB/s)
USB	80 Mbps

カード	Vostro 3800	Vostro 3900 シリーズ
PCIe x16	ハーフハイトカード 1 枚	フルハイトカード 1 枚
PCIe x1	ハーフハイトカード最大 2 枚	フルハイトカード最大 2 枚
PCI	ハーフハイトカード 1 枚	フルハイトカード 1 枚

ドライブ

外部アクセス可能 :

5.25 インチドライブベイ (1)

内部アクセス用 :

3.5 インチドライブベイ (1)

外部コネクタ

オーディオ :

背面パネル	コネクタ x 3
前面パネル	ヘッドフォンおよびマイク用の前面パネルコネクタ x 2

ネットワーク RJ45 コネクタ x 1

USB :

前面パネル	• USB 2.0 コネクタ x 2
背面パネル	USB 2.0 コネクタ x 4、USB 3.0 コネクタ x 2

PS/2 PS 2 互換キーボードまたはマウスの接続に使用

ビデオ	• 15 ホール VGA コネクタ x 1 • 19 ピン HDMI コネクタ x 1
-----	--

コントロールライトと診断ライト

電源ボタンライト

白色ライト – 白色ライトが点灯している場合、電源がオンの状態であることを示します。

橙色のライト – 橙色ライトが点灯している場合、コンピュータがスリープ/スタンバイの状態であることを示し、橙色ライトが点滅している場合、システム基板に問題があることを示します。

ドライブアクティビティライト

白色ライト – 白色ライトが点滅している場合、コンピュータがハードドライブからデータを読み取っているか、またはハードドライブにデータを書き込んでいることを示します。

電源	Vostro 3800	Vostro 3900 シリーズ
コイン型電池	3 V CR2032 コイン型リチウム電池	3 V CR2032 コイン型リチウム電池
入力電圧	90 VAC ~ 132 VAC/180 VAC ~ 264 VAC	180VAC ~ 264 VAC
入力周波数	50 ~ 60 Hz	50 ~ 60 Hz
ワット数	250 W	300 W
入力電流	8.00 A/4.00 A	4.50 A

 **メモ:** Vostro V 3800 : +5 V および +3.30 V の合計出力電力が 75 W を超えることはできません

 **メモ:** Vostro V 3900 : +5 V および +3.30 V の合計出力電力が 90 W を超えることはできません

最大熱消費

853 BTU/時

1,024 BTU/時

 **メモ:** 熱放散は電源のワット数定格に基づいて算出されています。

物理的仕様

Vostro 3800 :

高さ	380 mm (14.96 インチ)
幅	102 mm (4.01 インチ)
奥行き	433.1 mm (17.05 インチ)
重量 (最小)	7.2 kg (15.87 ポンド)

Vostro 3900 シリーズ :

高さ	380 mm (14.96 インチ)
幅	175 mm (6.88 インチ)
奥行き	436.3 mm (17.17 インチ)
重量 (最小)	8.5 kg (18.73 ポンド)

環境

温度：

稼働時 10 ~ 35 °C (50 ~ 95 °F)

保管時 -40 ~ 65 °C (-40 ~ 149 °F)

相対湿度 20 ~ 80 % (結露しないこと)

高度：

 **メモ:** V 3800 および V 3900 は、中国 5000 m 高度要求を満たしています。

稼働時 -15.20 ~ 3,048 m (-50 ~ 10,000 フィート)

保管時 -15.20 ~ 10,668 m (-50 ~ 35,000 フィート)

空気中浮遊汚染物質レベル ISA-S71.04-1985 の定義により G1

デルへのお問い合わせ

 **メモ:** お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。

デルでは、オンラインまたは電話によるサポートとサービスのオプションを複数提供しています。サポートやサービスの提供状況は国や製品ごとに異なり、国 / 地域によってはご利用いただけないサービスもございます。デルのセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

1. dell.com/support にアクセスします
2. サポートカテゴリを選択します。
3. ページの上部にある 国 / 地域の選択 ドロップダウンメニューで、お住まいの国または地域を確認します。
4. 必要なサービスまたはサポートのリンクを選択します。